

美川地域で石川県のルーツを学びながら、地球の営みを感じてみましょう。



おかえり祭り



美川仏壇



手取川を遡上する鮭

令和5(2023)年5月には、美川地域を含めて、白山市全体が白山手取川ジオパークとして、ユネスコ世界ジオパークに認定されました。白山手取川ジオパークでは、白山から手取川、日本海へ至る中で繰り返される“水の旅・石の旅”をキーワードに、火山や化石、峡谷や扇状地など大地の成り立ちを、自然と人との関わりの中で体感できます。

美川地域は、手取川河口の自然や手取川扇状地の末端で豊富に湧き出る伏流水群など、“水の旅・石の旅”とともにあるこの地域の生活・文化・歴史が、ジオパークの大きな見所となっています。

春、シロウオが遡上し、スベリ漁が営まれ、鮭の稚魚の放流も始まります。

夏、日本の渚百選のひとつである小舞子海岸には、多くの人が集まります。

秋、手取川には遠い旅を終えた鮭たちが帰ってきます。

冬、日本海から吹きつける季節風は、雪を舞わせ、砂を運びます。そして、地域の人たちの心は、やがて訪れる春に向けて大きくふくらんでいきます。



〈アクセス〉

- 電車 IR美川駅※下車徒歩10分
(※普通列車で金沢駅から20分、小松駅から15分)
- 車 北陸自動車道美川ICより約5分

- 開館時間/午前9:00~午後4:30(入館は午後4:00まで)
- 休館日/月曜日(但し、月曜日が祝日の場合はその翌平日) 年末年始
- 入場料/大人310円・団体20名以上200円・中学生以下無料 障がい者手帳持参者とその介助者1名無料

Origins of ISHIKAWA Museum

石川ルーツ交流館

〒929-0215 石川県白山市美川南町1-138番地1
TEL (076) 278-7111 FAX (076) 278-7177
E-mail r-koryu@city.hakusan.ishikawa.jp

Origins of ISHIKAWA Museum

石川ルーツ交流館

明治5年
美川で
石川県が誕生した。



白山、手取川から日本海へ。
美川を学ぶと、
石川県が見えてくる。



美川刺繍



呉竹文庫

美川地域は石川県の南西部にあり、北は日本海に面しています。霊峰白山を源にした手取川の河口に位置し、県都金沢市と小松市の中間にあって、豊かな自然環境に恵まれています。室町時代、江戸時代と港町として栄えた面影を今に残し、遠くに白山を眺め、手取川の流れ、日本海の波を感じる場所で、歴史と文化を育んできました。

承応元年(1652)に町奉行所が置かれ本吉町となり、当時の北前船での繁栄は、『おかえり祭り』の豪壮さにその名残を留めています。毎年5月には、^{たいくさま}台車と呼ばれる山車に先導され、神様が御旅所に神幸されます。また本宮への帰りの道中では、道筋にあたる家々で客をもてなし、報恩感謝と未来永劫の繁栄と安全を祈願します。

明治初期の合併にあたり、能美郡と石川郡の一文字ずつをとり、手取川の清流にちなんで、地域一帯は「美川町」となりました。

明治5年(1872)には、一時、県庁が置かれ、石川郡に属する地域であることから、「石川県」という名が生まれています。いわば美川地域は“石川県のルーツ”とも言えるのです。

歴史、伝統、自然 石川県のルーツは、美川にある。

石川ルーツ交流館は、古くから栄えた美川地域の歴史や文化と白山手取川ジオパークの紹介を行う交流拠点施設です。

展示室では、氾濫を繰り返してきた手取川とそこに共存するために人々が行ってきた治水の歴史をはじめ、手取川と手取川扇状地や流域の大地の成り立ち、手取川流域に生息する魚や鳥、昆虫、植物などの豊かな生きものたち、手取川の河原に転がる石などを、ジオラマや実物を交えて紹介しています。

また、大地の成り立ちをはじめとする、この地域の自然環境の中で繁栄してきた美川地域について、特にその発展の原動力となった北前船を中心に、所縁の貴重な品々や北前船の模型などで、当時の様子を伝えます。

石川のルーツ館では、県庁が石川郡美川町に置かれたことから県名が「石川県」となったことや、内田政風が初代知事に就任した経緯などを振り返ります。

おかえり祭りコーナーでは、絢爛豪華な祭りの様子を映像や、台車（だいくるま）と呼ばれる山車の車輪などを展示して紹介しています。

また、旧美川町名誉町民の政治家奥田敬和氏の生涯を、遺族や友人、知人からの展示物をまじえて紹介するとともに、旧美川町出身のベストセラー作家島田清次郎コーナーを設けています。



●手取川流域の豊かな生きものたち

手取川流域に生息する鳥、魚等をエリアごとに紹介し、毎年秋に遡上する鮭の剥製を展示しています。



●手取川流域の大地をつくる石そして恵み

手取川流域の大地を構成する岩石を、人々になじみ深い「玉石」をはじめとする河原の石で展示し、手で触られるようにしています。また、県内の広い範囲に供給される手取川の水についても紹介します。

●北前船のロマン

一航海、千両といわれた北前船の商いの様子を、本吉湊の所縁の品にこだわり展示し、豪勢な当時を偲びます。



●手取川流域の成り立ち

氾濫を繰り返してきた手取川の治水の歴史や、手取川と手取川扇状地の成り立ちなどを紹介し、河川の状態をライブカメラで確認できます。

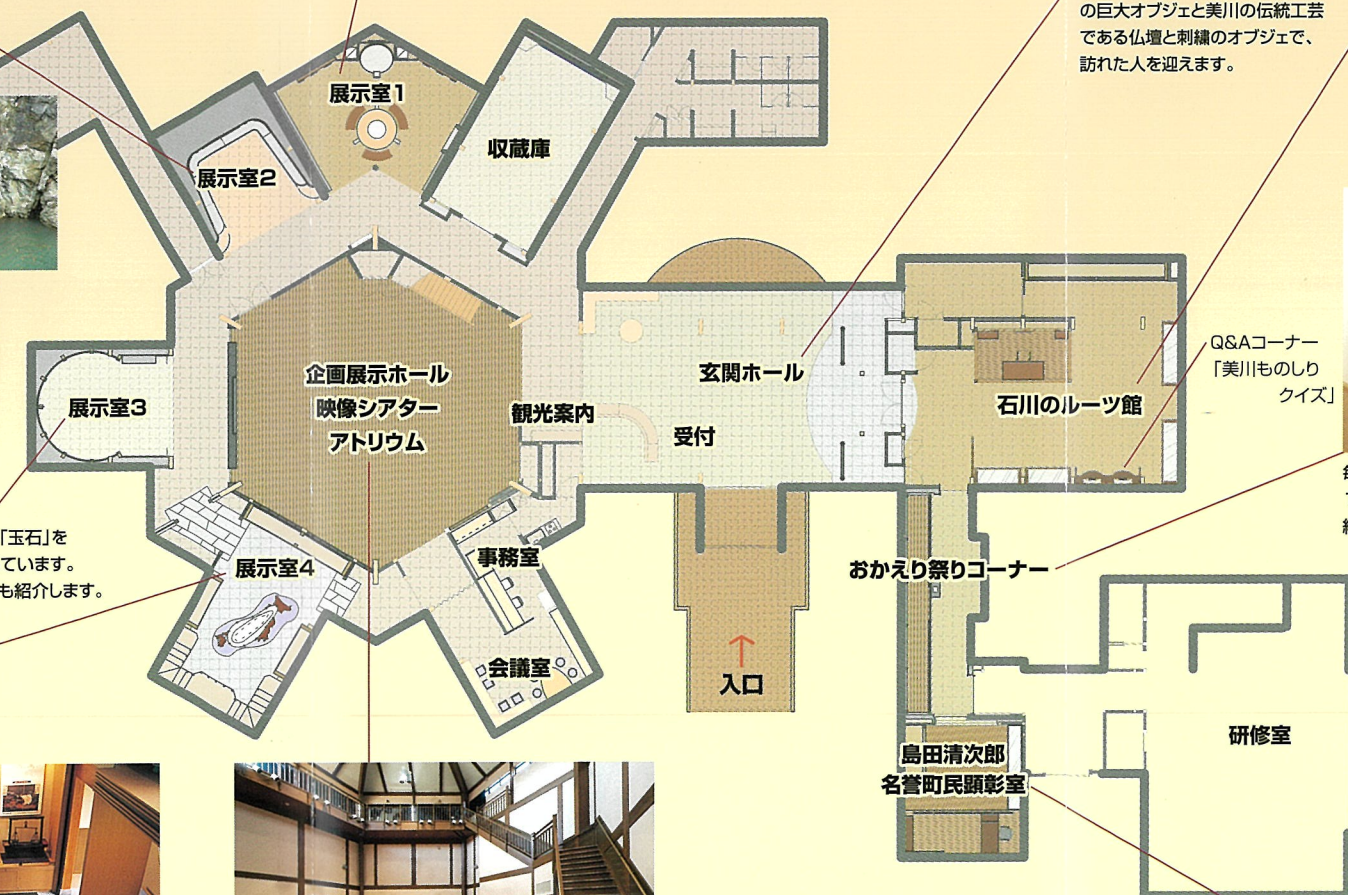


●美川人の技

華やかに彩られた「ふくさげ飾り」の巨大オブジェと美川の伝統工芸である仏壇と刺繍のオブジェで、訪れた人を迎えます。



明治5年(1872)に開庁した石川県庁の知事室を再現し、初代知事内田政風が映像により、当時を振り返ります。旧美川町に古くから伝わるお宝の展示も、行っています。



白山手取川ジオパークなどを紹介する映像の上映やさまざまな展示会、イベントなどが行われる多目的スペースです。



毎年5月に行われる藤塚神社の「おかえり祭り」に練る13台の台車、祭り所縁の品々を、音と映像で情緒豊かに紹介します。



旧美川町名誉町民の奥田敬和氏や大正時代のベストセラー作家島田清次郎を紹介します。